

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第143号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月31日 10時15分ごろ	
発生場所	兵庫県赤穂港	
事故等調査の経過	平成21年5月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{かいゆう}海雄丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 140423、秋田曳船株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	キールに擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、石膏約1,509トンを積載して船首約3.35m、船尾約4.64mの喫水で赤穂港関電岸壁に着岸作業中、平成21年3月31日10時15分ごろ、船底部が底触した。	
気象・海象	<p>気象：平穏</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の初期</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、港内の水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が赤穂港において着岸作業中、港内の水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	